

初山地区まちづくり計画書

(参考資料編)

(目次)

ページ番号

○初山地区の概要	・・・・・・・・・・	1
○初山地区の人口・世帯数の推移	・・・・・・・・・・	6
○初山地区の歴史	・・・・・・・・・・	7
○初山地区の行事・活動・組織	・・・・・・・・・・	8
○アンケート調査結果（令和2年度実施）	・・・・・・・・・・	9
○初山地区まちづくり協議会設立までの経緯	・・・・・・・・	35
○初山地区まちづくり協議会設立までの関係者コメント		36

○初山地区の概要

（地形）

初山地区は壱岐島南部に位置し、東西約 4.7km、南北約 4.1km にまたがり、面積は約 9.1km²です。北部は壱岐島で1番標高が高い岳ノ辻（213m）の裾野となっており、中央に壱岐島で2番目に高い（175m）の久美ノ尾がそびえ立ちます。北部以外は玄界灘に囲まれており、その海に向かってなだらかに傾斜している地形です。このため、風光明媚な景色が広がっており、夕日や漁り火が絶景です。

主要路線として、一般県道渡良浦初瀬線（175号線）、一般県道初瀬印通寺線（176号線）、1級市道片原若松線が、周囲を取り囲んでおり、1級市道初山中央線が中央を横断しています。

（行政区分）

以下の4つの触に分かれています。括弧内は構成する自治公民館です。

- ・初山西触（初山西の北、初山西の南、初山西の中）
- ・初山東触（初山東の西、初山東の東、初瀬）
- ・若松触（若松の西部、若松の中部、若松の東部）
- ・坪触（坪の南部、坪の中部、坪の東部）

（主要施設）

- ・初山小学校、初山保育所
- ・初山地区民センター及び各公民館施設
- ・壱岐市社会福祉協議会郷ノ浦事業所、壱岐市汚泥再生処理センター
- ・初山郵便局
- ・門野田ダム、当田ダム
- ・繁殖支援センター・第3キャトルセンター（CBS）
- ・鏡嶽神社、西八幡神社、南明寺、法輪寺
- ・初山漁港（初瀬地区、大久保地区）



初山漁港初瀬地区



初瀬稻荷神社

(観光スポット)

- ・ 初瀬の岩脈（県指定天然記念物）
- ・ 鏡嶽神社社叢（県指定天然記念物）
- ・ 六人地藏
- ・ 大米古墳
- ・ 久美ノ尾
- ・ 遠見の大石
- ・ 初瀬の洞窟
- ・ 海豚鼻灯台



初瀬の岩脈

(主要産業)

漁港部はブリ・イカ・ウニ・サザエなどの漁業、山地部は米・繁殖牛の飼育などの農畜産業と、主に第一次産業が盛んです。



(神社)

• 鏡嶽神社

初山東触初瀬の字花川にある。

古くは三嶽といい、本社(東嶽)中宮、北山宮からなり三社権現をなしていた。

その昔、柳田に彦兵衛という信心深い農夫がおり、豊前国の田川郡にある彦山権現に夫婦で参拝していたが、老いて参れなくなり、ある時彦山権現の神が現れ、「その節は永い年月よく参拝してくれた。〇月〇日朝、初瀬浦の中岸にある松の枝に我と同体の鏡一面を掛けておく。東嶽に新殿を造って三嶽三所権現として月に一度、又は、日に一度参詣しなさい。それは彦山参詣と同じです」と、夢さめて初瀬浦に行ってみると、人の入れるような所ではない岸の中途に一本の松の木があり、あの夢に出てきた鏡があるではないか。その鏡を東嶽に移し、社殿を建て奉献した。夫婦の死後、その息子も石霊を石段の左右に建てた。

時は文禄元年朝鮮征伐の時、逆風に遭い、兵船が初瀬浦港に停泊した折、兵士が霊石を海に落としてしまった。ようやく一基のみ引き揚げ、西八幡神社に移したが、平定の後、神主が霊石を還奉した。明治9年村社となり、昭和4年神饌幣帛料供進神社に指定されている。

• 見上神社

岳ノ辻にある。三上明神ともいい、木鏡一面と石祠一字を献じ、式内社となっている。創立その他は不明。

• 西八幡神社

初山西触にある。当初は、初山の宗廟であり、初山の地名は、初島大明神鎮座して神地より山立初めたのが由来とされていることから、創建はかなり古いようだ。

神職は長田といって、源平のころの長田荘司忠致に起こるらしい。室町時代より榊原氏と改め、今日に至っている。この榊原氏は代々文武にすぐれ、国分、黒崎、新城にも血縁を広め、島内でも知名の社家であることが続風土記にも記されている。

• 金崎神社(鎮守大明神)

坪触にある。創立、沿革とも不詳。

• 津葉山神社

若松触にある。創立、沿革とも不詳。

• 牧之神社

若松触にある。創立、沿革とも不詳。

• 初瀬稻荷神社

初瀬にある。創立、沿革とも不詳。



若松六人地蔵

（民間信仰）

○恵美須神

漁業者ならびに漁業の神として古くから信仰が深く、「吾岐国続風土記」にも記録がある。初瀬漁港前と初山西触鋸崎浜にある。

○庚神

庚神石が初山東触福山氏山林中にある。

○龍神

初山東触海豚鼻西側岸壁の上の岩。五穀豊穰・牛の安全・海上安全等を祈願し、神酒・米などを持って詣でる。

○山の神

初山西触に石祠がある。

○摩利支天（マリシテン）

初山西触西和田にあり石祠に祀る。実体は全くわからない。現在は富田氏が祭っている。

○供養様

虫祭様が初山西触鋸崎の先端に祠がある。サネモリ祈禱を終わってここで焼き払い直会（なおりい。祭の終わった後に開く宴会。）をした。供養様は全島各地区にあり、往時諸災害は諸悪霊の恨みや怒りのために起こるものと考えられ、住民共同でその悪霊を祀り和めようとした処であると考えられる。

○折部善応

若松触にある。

○鎮守神

鎮守大明神が坪触にあり、金崎神社ともいう。小社に石鳥居がある。

○志自岐神社

初山西触西和田に社祠がある。西和田講中持ちで旧暦6月29日の夏越に祭る。

○権現

鏡嶽権現が初瀬にある。鏡嶽神社という。高い山頂に社殿造営氏子中で管理している。英彦山神社の分霊で、島民多くの信仰を受けている。

○地藏

・六人地藏が若松触西部下ノ原にある。五穀豊穰・無病息災を祈願する。平田氏所有地内。

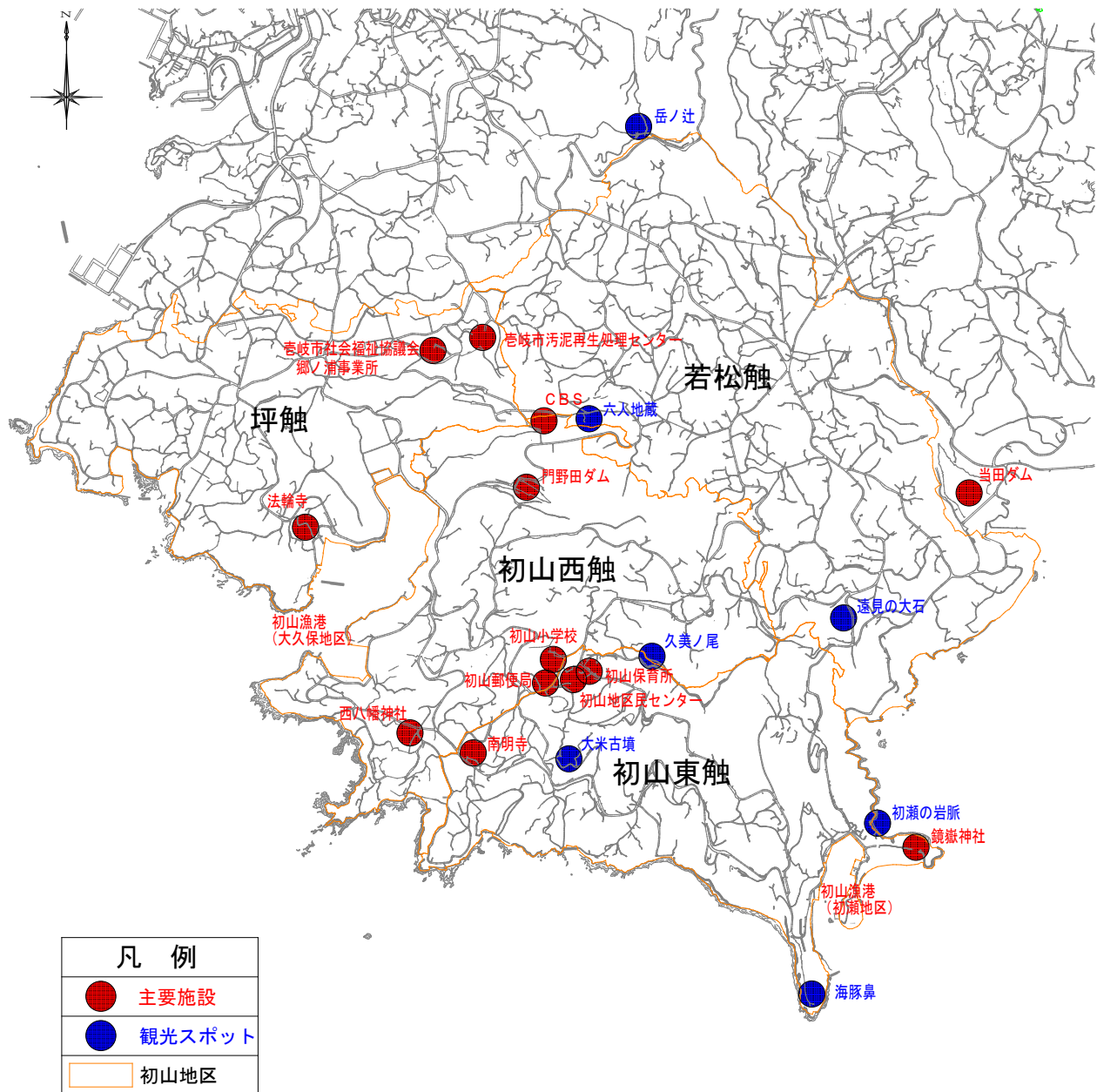
・六人地藏が若松触の山中にある。昔桝を不正にして年貢米をごまかした役人を祀ったものとか、豪族争いの時最後まで戦って死んだ人を祀ったとか、正義の為に事を起こし、この島に流されて首を斬られた人を祀ったともいう。堂を建て入れ申したが家は嫌われて焼けたともいう。

・ひげ地藏が坪触にあり、耳の病に詣でる。

○観音

ホッ京ノ観音が若松触平田氏所有地にあり、無病息災を祈願する。

初山地区管内図



○初山地区の人口・世帯数の推移

		H20	H23	H26	H29	R2
世帯数		467 世帯	461 世帯	459 世帯	455 世帯	461 世帯
人口	男	655 人	608 人	574 人	531 人	514 人
	女	696 人	626 人	583 人	562 人	549 人
	計	1,351 人	1,234 人	1,157 人	1,093 人	1,063 人
	高齢者	408 人	380 人	408 人	406 人	408 人
		(30.2%)	(30.8%)	(35.3%)	(37.1%)	(38.4%)

※出典：住民基本台帳（各年度末時点）

（ ）内は高齢者(65 歳以上)の割合

ここ10年で、

＜人口＞ 1,351 人 → 1,063 人 ・ ・ ・ ・ 288 人（22%）の減少

＜高齢者の割合＞ 30.2% → 38.4% ・ ・ ・ ・ 8.2%ポイントの上昇

していますので、

このまま推移しますと、3年後には、人口は 1,000 人を割り、高齢者の割合も4割を超えることになります。

○初山地区の歴史

(参考文献:「郷ノ浦町史」)

- 平安時代 しぬはら 簗原郷（初山・志原）であった。
- 江戸時代中期 初山邑（枝村として、本村・鋸崎村・平床村・大米村・初瀬村・湯船村・若松村・岳（嶽）村・坪（津甫）村・神崎村が置かれた）であった。
なお、邑に庄屋が置かれた。
- 維新の初め 初山村となり、庄屋は里長と改称された。
- 明治 5年 里長が戸長に改称された。
- 明治 8年 初山小学校設立（初山村東触）。
- 明治11年 初山村は石田郡（壱岐は壱岐郡と二郡制となった）に属することになった。
- 明治13年 初山村は志原村と合併同一区域となった。
- 明治22年 志原村と分離し、初山村として独立し、初山村は、東触・西触・若松触・坪触に分けられた。
- 明治23年 初山小学校移転（初山西触中小場）。
- 明治37年 初山小学校移転（初山西触神田）。
- 昭和 2年 初瀬郵便局開局（局長成石定一郎）。
- 昭和21年 初山村婦人会結成（会長団野ウメ）。
- 昭和22年 初山中学校設立（初山小学校に併設）。
初山村青年団結成。
- 昭和25年 初山村公民館設置（館長山川清）。
- 昭和30年 町村合併により、郷ノ浦町に属することとなった。
- 昭和33年 郷ノ浦町に属することとなったため、初山地区内の触名は初山東触・初山西触・若松触・坪触となった。
- 昭和48年 初山小学校と併設していた初山中学校が分離し、新校舎落成。
- 昭和52年 6月 初山事務所業務委託。
- 平成16年 3月 4町が合併し、壱岐市に属することとなった。
- 平成23年 3月 初山中学校が閉校となり、郷ノ浦町内の中学校は、郷ノ浦中学校に統合された。

○初山地区の行事・活動（年間）

※年間の標準的なもので時期は目安です。

月	行事・活動	主 催
4月	花ちらし	各自治公民館
	安全点検	初山小学校 PTA
5月	県下一斉ゴミゼロ清掃	初山地区公民館
	山登り	若松触公民館
	美化活動(花いっぱい運動)	初山地区地域婦人会
6月	初山地区球技大会	初山地区公民館
	学童農園の田植え	壱岐市農協青年部初山支部
7月		
8月	東触夏祭りカラオケ大会	初山東触成年会
	坪触カラオケ大会	坪触公民館
9月	初山保小地区民合同運動会	初山地区公民館等
	西八幡神社例大祭	西八幡神社氏子
10月	郷ノ浦町民体育大会	初山地区公民館等
	鏡嶽神社例大祭	鏡嶽神社氏子
	学童農園の稲刈り	壱岐市農協青年部初山支部
11月	学習発表会	初山小学校
	初山地区子供球技大会	初山地区青少年健全育成協議会
12月	もちつき会	初山小学校
1月	郷ノ浦町内一周駅伝	初山地区公民館
2月	初山地区防災訓練	初山地区公民館
3月	初山地区戦没者慰霊祭	初山地区公民館

※除草作業等維持管理は随時実施

○アンケート調査結果(令和2年度実施)

(アンケート配布数：375戸・回収数：289戸・回収率：77.1%)

問1.あなたのお住まいの地域を教えてください。



問2.あなたが感じている初山地区の現状についてお答えください。

① 生活道路の整備状況について



1	U字溝の設置。(平尾線)
2	主要道路の側溝蓋の整備、片側だけでも。
3	街灯をもう少し欲しいです。
4	大雨時に水はけ悪い。
5	学校通学路の道が悪い。
6	草が多い。細道の草木は除草が必要。木が生い茂り見通しが悪い。
7	カーブが多く、見通しが悪い。道が狭く、車同士の離合が出来ない。勾配もあり急カーブ。
8	生活道路が、クラックや陥没している所もある。すぐに工事してほしい。
9	県道でも離合ができない。土砂崩れもしばらく放置。
10	郷ノ浦町内で初山のバス道路が一番狭く、道路の整備が遅れている。
11	市の予算でできるはずが、個人の反対でそのまま。説得できないか。
12	地盤沈下している所があるが、何年も整備されていない。
13	重量車両の通行制限を。
14	申請しても戸数が少なく、費用対効果がないと実施してくれない。
15	生活道路の側溝が不備、水はけが悪いため、すぐ工事してほしい。
16	側溝がないため、道路脇が崩れている。

17	ため池は整備できたが生活道路は全く考えてくれない。非常に不満。
18	坪治医院付近の幅員が狭く段差あり（2か所）大雨時は上部から小石が落ちて以前より危険な状態です。事故の前に改善を。
19	道路が他地区と比べ舗装される頻度が少ないため悪路が多い。
20	道路に雨が降った時の溝の中にたくさんの落葉が詰まっている所があり、溝から雨水がたくさん出て、車の通りが危ないです
21	初山地区は壱岐の中でも何かにつけ遅れている。若松線の県道はいつまで経っても舗装の気配すらない。
22	歩道がほとんどない。
23	毎日通行する道の拡張工事が遅れている。
24	まだ必要な道路が整備不足。
25	道がガタガタで水たまり。土が流れてハウスの中に入ってくる。
26	道作りが少ないため（年1回）草が茂って通りにくい。
27	要望しても改善されない。回答もない。
28	若松以外の道が整備されていない。郷ノ浦～若松公民館は良いが初瀬道、木、草すごい。坪～初山のバス道狭くて怖い。カーブミラー見えるように木を切っしてほしい。

② 家庭ごみ、リサイクル収集（ごみステーションの利用の仕方）について



1	カギをかけるようになっている。都合の良い日（天気の良い日）に出す事が出来ない。
2	車の中から空き缶、レジ袋に入った弁当の投げ捨てが多い。
3	公民館に入っていないなくても利用できるように強く希望。1人住まい高齢の人、車がない人は「カギ係」免除してやってほしい。
4	戸数のわりに利用が少ない。どう処理されているのか。
5	ごみステーションまでが遠い。
6	定められた分別方法をきちんと守って利用をお願いしたい。
7	水道がないので雨水をためて掃除している。
8	ステーション内に水道を使って掃除をしやすくしてほしい。
9	多少、隣保班長さんが大変かと思います。

10	地区以外の方がステーションを利用している。
11	梅雨時に悪臭あり、水切りを。

③ 不法投棄、ポイ捨てについて



1	個人の竹山には古い家電が不法投棄されていて、大雨の時に下流に流れて来て困る。
2	解体不届業者が自宅の裏山に木くず、瓦等を不法投棄し、燃やしている。
3	建設業者の不法投棄が多い。法律で決まった解体業者の不備（解体業者の法律違反が目立つ）
4	相変わらずポイ捨てが多く、袋に入れた状態で投げ捨てている。特に梅津新田の上り坂は悪質である。
5	海岸清掃も地域あげて年数回行くと良い。
6	空き缶ペットボトルのポイ捨て。一斉清掃で袋7つも。
7	アルコール缶や道路側に多い、飲酒運転？
8	犬の散歩等で歩いているが、やはりビールの缶、ペットボトル等のポイ捨てが散見される。
9	同じ場所に投棄してあり、注意喚起が不足。
10	刈払機で除草する際危ない。
11	缶を車から山道に投げ込んでいる。あきれる。
12	久喜・初瀬線と渡良・初瀬線が多い。
13	県道脇で草が伸びていると空き缶を捨てる非常識者が多い。
14	市道側の私有地の草むらや山にはポイ捨てがあります。（空き缶、ゴミ袋）一部の人のと思われます。マナーが悪いです。
15	岳の辻道路にゴミのポイ捨て。マナーの悪い住民がいる？
16	地域外（釣り人等）によるマナーが悪い。
17	道路に袋のまま捨ててあり、カラス等がいたずらしていた。
15	人家のない山小屋にペットボトル等の不法投棄されている所がある。
16	弁当の空箱がビニール袋に入ったまま道路脇に。

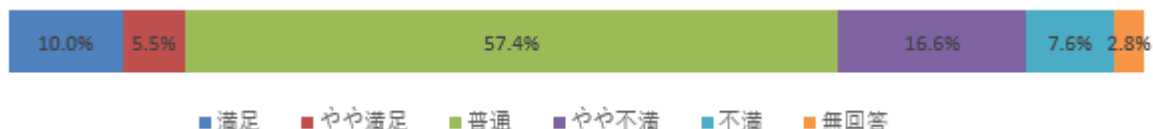
17	ポイ捨てが非常に多い。自宅近くは片付けるが、1週間もせずポイ捨てが始まる。
18	道の草切りをした次の日に空き缶、ゴミ袋が捨ててあり残念でしかたなく、同時に怒りでした。
19	路側のポイ捨てゴミが多過ぎます。不法投棄断絶宣言して他地区の模範となるべきと思います。

④ 公共交通の利便性について



1	1日の便が少ないと思う。料金も高いので利用しにくい。
2	今は車を運転出来るからいいが、これから先はやはり不安がある。今でも無免許者やお年寄りの方は不便だと思う。これからは買物難民等増えるのではないか。
3	車の運転が出来ない高齢者向けに小型でよいので便数、目的地を検討してみても（直行で病院、イオン等まで）。
4	現在は自家用車でバスの利用はしていないけど、10年後20年後免許返納を思うと今のバス便では何も出来ない、どこにも行けない。
5	交通の便が最悪、利便性を解消すべきです。
6	自家用車がない人は、バス便が少なくて不便。
7	島内では車は必須で、免許がない人等の交通の不便がある。
8	将来的にはコミュニティバスの運行を。
9	人口減少に伴い、改善された方がよいと思う。
10	人口減少もあるが、現状維持が出来ないか。
11	道路事情が悪いため、バスが効率的に走れない。時間がかかる。
12	バス停が遠い。
13	バス便が減ったのは困る。夕方に行動出来ない。夕方バスは残してほしい。郷ノ浦5:30の分。
14	初瀬、若松線がない。
15	ますます便数が少なくなり、他地区から乗り継ぎが出来ない。
16	利便性はない。自家用車やタクシーが必須。

⑤ 食料や生活品の確保、買い物等の利便性について



1	いざという時…不便ですね。
2	大久保商店を復活させたいですね。
3	お店が遠い。
4	買いに行けなくなったら市が対応すると思う。
5	買物する所が少なく、お年寄りには不便また値段も高い。
6	車がある人はいいが、年を重ね運転出来なくなった時は不自由を感じるだろう。
7	自家用車がない世帯にとっては不便であると思う。
8	将来的には不安。スーパーの配達便を利用。
9	スーパーは2～3km。車がないと不便。高齢になると不安。
10	地域の店を利用する事はあまりない。
11	近くでは高くて買えない。
12	近くに大きな店がない。
13	乗合バスなどの運行を望みます。
14	廃業で仕方ないが酒すら町に出ないと買えなくなった。
15	自家用車で買い物に行く以外、今のところ方法はない。

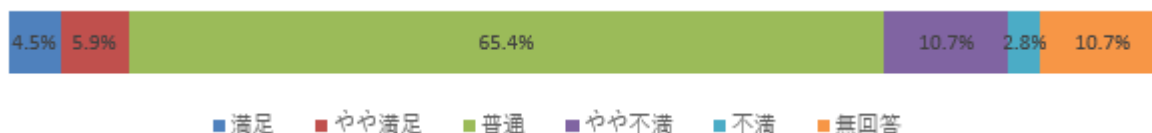
⑥ 高齢者への福祉環境について



1	環境が整っていない為、高齢者でも車を運転しないといけない。
2	高齢者施設が決定的に不足。
3	高齢者のみの家もあり、草切り等で苦労している話を聞く。自宅に若い人がいれば別だが、年配の人こそ頼らないので心配になる。
4	高齢になるとプール（屋内）での歩行がとていいらしいが、そんな施設が欲しい（例）湯本の使われていない所を利用。

5	個人差があるので難しい。
6	コミュニティバスのようなものが欲しいです。
7	施設を利用する人は多い。利用回数を増やせない。不足している。
8	デイサービスがあるので、楽しい。
9	デイサービスの送迎等も行われており、福祉施設を利用しやすい環境は整っていると思われるが、独居の高齢者の見守り態勢等については地域で改善する必要がある。
10	初山中あとにケアハウスや高専住を。
11	一人暮らし親族が近くにいない人は不安を感じる。
12	1人暮らしの方などは不安が多いと思われる。
13	福祉施設への入居の順番待ちを改善してほしい。
14	免許返納者への移動手段など。（道路整備にもつながる）
15	両親がなくなり、現在は利用していないが、両親が健在な時に利用していたがとてもよくしてもらった。
16	利用料金が安い。
17	高齢化なので福祉バスの運行を検討すべきです。

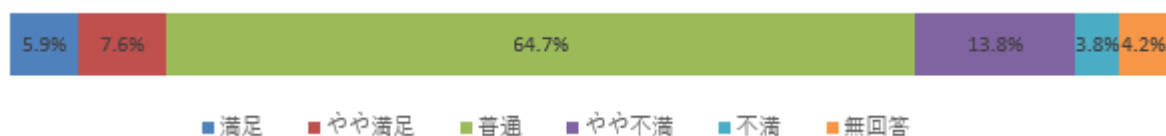
⑦ 子育て支援環境について



1	0～2歳児がいる家族は大変かも。0歳児を預かる保育所が少ない。
2	雨の日に連れて行ける屋内遊技場がない。
3	以前と比べると少し前進。預かり保育等。
4	学童・放課後クラブがない。（ボランティア）
5	義務教育まで全額無償くらいの取組みがほしい。
6	郷ノ浦地区に集中している。
7	子供が遊ぶ場所がない。子供の数が少なく、やりたい部活動ができない。（小学校の統合が必要）
8	子どもが少ない。壱岐で仕事ができることが必要。
9	祖父・祖母等家族支援がある。
10	坪は社協にも近いし、学童保育が近くにある。

1 1	初山地区からの支援がない。
1 2	保育所等を軽視しすぎ。保育所に子を預ける理由が多様化しすぎている。
1 3	夜間の急病などの時の小児科の体勢を見直してほしい。
1 4	よく周りの人も見ていただいていると思います。
1 5	よく分からないが、坪は小学校が初山と盈科を選択できる点がよく理解できない。
1 6	子育て支援教室等の必要性は？

⑧ 防犯、安全対策について



1	空き家が増え犯罪の可能性も。駐在所1人では防犯は難しい。
2	安心して暮らしています。
3	家の中では雨風が強くて、放送は何回も言ってほしい。
4	大雨や台風時に1人住まいの方や年配の方には声かけ等をしているんですか？何か活動とか記事にすると安心。
5	お巡りさんが年1回まわって来られる。
6	外灯がなく、部活後学校からの帰宅までが暗い。
7	各触の街灯は防犯の観点から増やした方が良い。（街灯の不足）
8	公民館等で対処してもらっていると思うが、野犬が多く不安に感じる。
9	外を歩く時暗い。田舎と思ってスピードを出す車が多い。
1 0	治安は良い方だと思う。（駐在所もあるので）
1 1	半年前より野犬（3匹）横行。痩せていて危険に思える。
1 2	防犯員が、月に1度目安に見回り出来たらいいかも。
1 3	子供の登下校の見守り体制の確立が必要。
1 4	窓（玄関）を閉め忘れても被害にあわない。
1 5	野犬が多過ぎる。
1 6	夜道の街灯が少なく、歩くのはマムシや野犬の恐怖もある。カーブミラーがくすんでいてよく見えないことがある。
1 7	子供の通学路に家もほとんどなく、防犯の笛も意味がない。また、草も生い茂っていてヘビなども危険。

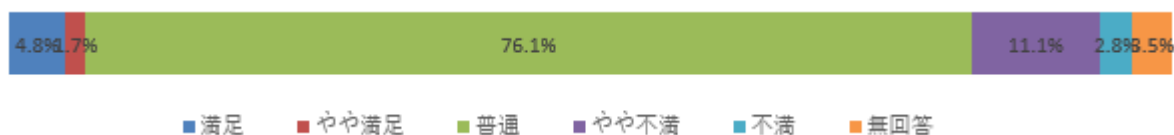
⑨ 災害時など緊急時の安全対策について



1	独り暮らしが増えて気がかり。
2	いいのではないのでしょうか。（行政もそれなりに頑張っておられます）市長さんのおかげです。
3	家までの途中、道から木が出ていて緊急車両が入れるか分からない。
4	以前に台風で倒木が道路をふさいだ。停電も起こった。大雨時に一部で道路に水が流れ込み危険を感じる事がある。
5	大雨の道路の通行止め等の連絡があれば良い。
6	大きな災害が少ないので。
7	行政もそれなりに頑張っていると思う。
8	郷ノ浦町に1ヶ所（壱岐の島ホール）でなく、もう少し近い所。梅津湾は波が堤を乗り越え危険と感じる。
9	公民館に行けば何とかなりそう。
10	コロナ対策用品の整備不足。停電の時の自家発電装置を公民館に。
11	今後も防災訓練を維持して、万が一の事態に備える必要がある。
12	参加する人が少ない。
13	自主防災組織で対応できる。
14	自主防災は有るものの防災計画、準備、防災訓練、当公民館活動ゼロ、災害検討会を立ち上げリスクの対応が急務。
15	周知されていない。いざという時の行動に自信がない。
16	津波時の避難場所が近くにあるが（漁民センター）、あまり意味がなく、学校は遠い。
17	道路行政が不十分で（原発事故・災害時）等での避難行動ができにくい。
18	道路の倒木や冠水などに出くわした人は、次に通る人の為にも注意喚起したり、報告する必要がある。
19	初山地区では年に1度防災訓練を実施し災害時に備えており、それを重ねていけばある程度の災害に備える事が出来るのではないかとと思う。
20	初山での安全対策がよく分からない。

2 1	初山では水害による土砂崩れが考えられます。点検に防災マップは必要だと思います。
2 2	避難所まで行くのに事故にあいそう。
2 3	避難するのに車が必要。
2 4	防火槽のマップあるんでしょうか？地域の人達への伝達は出来ているんでしょうか。
2 5	防災訓練を毎年実施しており、良い取組み。

⑩ 地域の行事について



1	行けるときは出席する。
2	お講の廃止を求める。
3	鏡嶽神社大祭以外の行事を知らない。
4	行事が多すぎる。球技大会・運動会はなくてもよい。
5	行事が多過ぎる。強制的で参加したくないが参加している。
6	行事はこれ以上増やさないで下さい。（お金が絡みますから）
7	高齢者が増え、世話をする若い人たちの負担が増えている。
8	子供行事等、やっている所とやっていない所があるので、まち協での開催を期待する。
9	人口減少に伴い見直さなければならない行事があると思う。継続自体に限界がある。
1 0	地域の過疎化で参加者が少なく反強制的参加になりつつあると思う。参加しなければ冷たい目で見られたり、仲違いしたりする。交流を深めたりする理由ですのであれば気持ちよくできるようにしなければならない。
1 1	地域の行事（特に公民館行事）に於いては以前と比べ少なくなったので、人々との横のつながりが無くなっている。
1 2	特徴のある行事もほしいが、若い人が少ない現状、今あるものを維持していくのが精いっぱい。
1 3	土日に行事が集中するので少なくしてほしい。
1 4	人数が少なく役が頻繁に回ってくる。
1 5	役を多く持っていると大変。

16	若者が少ないため行事が・・・
17	時代の流れとともに生活状況も変化しているため、仕事上の休みがとれないことが多い。（土、日休みの職業ばかりではない）

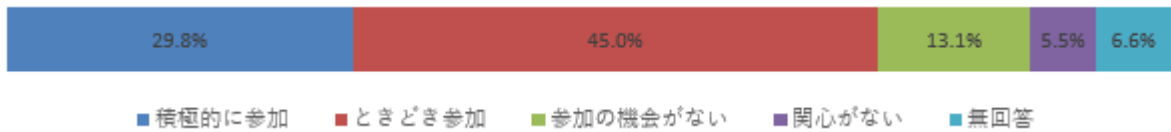
⑪ 公民館活動において人数は足りていますか。



1	60歳以上の家庭が多い。
2	今のところ足りていると思うが、年配の方が多いので今後は不安。
3	球技大会などで人が足りず、よその地域から呼んでいる。
4	現状でよく出来ていると思う。
5	高齢化で活動する人が減っている。区域を広げては？
6	高齢化によって年々減ってくる。
7	高齢化により、今後ますます活動が難しくなると思われる。
8	高齢者が多いので、役員が何回もまわってくる。
9	高齢者が多くなり道づくり等、人手が足りない。
10	戸数並びに人口減少は大きく影響を及ぼします。未加入世帯対策も必要と思う。
11	参加する人が減っている。
12	将来的には人手不足に、樹木の伐採や道づくりは市で。
13	少ない上に若手がいらない。班回りや役員がすぐに来る。
14	絶対的に人が減少しているが、行事には割と参加してもらっていると思う。
15	単独の公民館活動としては、除草作業のみであるが、高齢者にとって除草作業は重労働である。
16	直接関わっていないため不明。
17	統合しては。問1の5つに。
18	年配者が多く、出てこれない。
19	満足している。若者の手を取らないようにと。
20	道作り、運動会など人手不足及び高齢化。
21	若い人への負担が多いのでは？

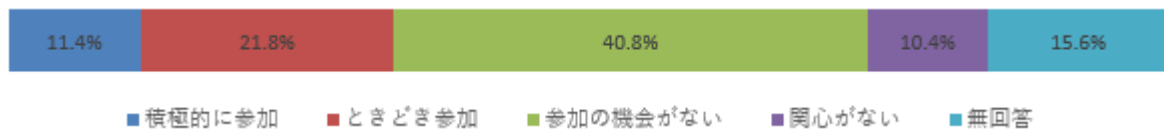
問3.今後どのように地域活動に関わっていきたいですか。

① 公民館活動について



1	80 歳になったらついていけない。
2	足が悪いので困っている。
3	壱岐活性化のため、あった場合。
4	学校行事と重なる時がある。
5	体がついていけない、年だから。
6	現状維持。
7	公民館員として当然の事である。
8	高齢者介護の為。
9	子供がいない家庭に育成や体育は持たせなくても良いと思う。これ以外はするので再度検討いただきたい。精神的な苦痛です。係になった時に子供が怖いです。
10	コミュニケーションを図れる場なので大切にしたい。
11	これまで、壱岐以外に長く住んでいたので、地域に交わりたい。
12	参加しないと村八分となります。公民館活動は時代のニーズとはかけ離れたところで活動されているように私には思える。
13	参加する人が少ないから。
14	参加せざるをえない。
15	仕事が休みの時は参加する。
16	仕事上休みや休日出勤もあるが、できる限り参加したい。
17	地域の活動が重要。
18	地域を盛り上げる為。
19	暇なので誘いがあれば参加したい。
20	道づくり以外に声がかからない。
21	役員以外をどのように参加させるかが課題。
22	有事の際の助け合いなど、日頃から交流を深める事が主要と思うため。
23	呼びかけがあった時に参加する。
24	公民館、職場など役を多く持っている方や子育て世代の方は、全てには参加出来ない。行事が重なる。

② 青少年健全育成活動について



1	月～土曜日は会社の仕事、日曜日は百姓と貧乏人には空きの時間がありません。
2	現状維持。
3	声かけ運動は毎日行っている。
4	子供達が楽しくできればよいと思う。
5	子供の姿を見ないので不明。子供が外にいるのを見ません。
6	子どもは宝、地域で見守り育てたい。
7	今後、子どもが少なくなるので地区全体での取り組みが必要。
8	参加するので活動の推進をお願いしたい。
9	年齢的、職業柄のタイミングの問題。
10	要請がある行事には極力参加。
11	若手不足。

③ 環境美化活動について（例：道づくり）



1	田舎道が実にみすばらしい。
2	必ずいくようにしている。
3	現状維持。
4	公民館員として当然である。
5	高齢化により参加者の減少が予想されるため、新たな活動体制の構築が必要。
6	高齢者となり、活動に参加したくないのが本音、それでも人の目を気にして参加せざるを得ない。
7	定まった休みがない為、都合がつく限り参加していきたい。
8	参加出来ないことに申し訳なく思っています。
9	参加出来る間は積極的に参加している。
10	時間が長い。

11	市職員が中心になってもらいたい。
12	自分達が住む地区だから。
13	人口減と高齢化により積極的に参加しないと維持できない。
14	体力がつづく限り微力でも参加。
15	地域をきれいにすることは当たり前の事。
16	出来る限り参加する。地域の為に。
17	道路整備、清浄はその地域の活況を表す。
18	年を重ねてくると動きも鈍くなり、若い人達に負担をかけている。申し訳ないと思う。
19	何十年も道づくりには参加。気持はあるが、怪我の保障もないのでやめさせた。
20	人手不足の対策。
21	皆さん協力の元、道づくりは続くが、道づくりがあるので毎日気持ちよく道が歩けています。
22	免除の年ですので出席していません。
23	役員なので参加しているが、役員以外をどう巻き込むかが課題。
24	休みが日曜日だけなので参加がむずかしい。
25	今のところ参加しているが、70 歳以上になれば免除してほしい。

問4.あなたが初山で暮らす上で不安に感じていること、困っていきることがありましたら教えてください。

【野生被害関係】

野犬が多い。（3 匹単独行動）…鋸崎
野犬が多いので、市へ捕獲をお願いした。（野犬にエサをやっている家がある）罾を設置しても、設置しないでとの連絡があったそうです。
野犬が何匹か梅津新田あたりに住み着き、夜西触の民家に来て猫のエサをあさる。真夜中に吠える。
ウォーキングしていると野犬に追いかけられドキドキします。
幼い子供がいるため、野犬が敷地内をウロウロしているのは非常に怖いです。
最近リスがとても多くなった。野菜など被害が出てきている。
猫を捨てる人が多い。
リス捕りのカゴを買ってほしい。

野犬が多く、ペットも安心して飼えない。
野犬が現在は家の中庭にも通り、猫を飼い始めたが「家猫」にするしかない。子供達の登下校には危険を伴うと思われる。
野犬がハウスの中に入ってきて、困っている。
【産業関係】
磯やけの解消、漁協は何をしているか？市の対策も疑問。
海砂採取でせっかくの海の景観が大きく損なわれている。
休耕田が増えている。
【防災関係】
玄海原発に近い位置に有り、リスクはどの地域より大である。防災施設、核シェルター等整備されておらず、安住の里では無い。
大風の時の避難する場所がない事。津波、ダムの倒壊時、公民館がその下にあるから避難にならない。
濃霧がすごすぎて運転が怖い時がある。（灯りがないので）
【道路関係】
道路がとにかく悪い。
田舎と思って人通りも少ないから、スピードを出す車が多い。
外灯が少なく、道路が暗い。
県道とは名ばかりで歩道がない。
最近車のスピードが速いのが5～6台おり、すれ違うのが怖い。連動シニアカー等で移動している年配者も多いので、車やバイクのスピードは特に気を付けてほしい。見ていてかわいそう。歩いている人もいるのでスピードは注意して。
道が狭い。（草や木が道に出ている）夜は真っ暗過ぎて危ない。（外灯が少ない）
道の草木が茂りすぎて日中でも暗くて防犯上危険。
【不法投棄関係】
ポイ捨て市道側の山…鋸崎・ポイ捨て市道側の山…大久保
片原・梅津線の缶、ペットボトル可燃物ゴミの投棄が多い。
不法投棄は初瀬・西・東の方？家のない場所で多く見かける。
公共工事が合併と共に広域化され、工事用車両の後を走行中窓から空き缶が投げ捨てられた事があります。
【少子高齢化関係】
限界集落になるのでは？
少子・高齢化。

子供が少なく、やりたい部活が出来ない。小学校の統合を望む。
子どもたちの減少。人口の減少で学校、保育園、市の出張所、郵便局等全てが統合となりそう。
子供が安心して遊ぶ所がありません。遊具がある公園や安心して遊ぶ所がある広場があればいいと思います。初瀬は、海があるので危ない。
【その他】
近隣の飼い犬の鳴き声がとてもうるさい。
結婚適齢期を逃して、家庭形成ができていない人がかなりいるのが心配。
コロナ対策が不十分。マスクをしないで話す人、配る人。市の働きかけもない。無線での呼びかけだけが仕事ではない。
地区民センターが遠い。
公共交通機関を利用する際のアクセスの少なさ。
将来、車の運転が出来なくなった時の移動手段。
スーパーなど生活用品を買う店が遠くなった。
公民館から出たいです。育成、体育がストレスです。子供いないのに必要ですか？それ以外は喜んで参加しています。
今後、どんな部落になっていくのかが一番不安です。
電波が悪い。

問5.初山地区で自慢できるもの、良いところを教えてください。

【スポット】	
久美ノ尾（桜並木）	鏡嶽神社社叢（県指定天然記念物）
門野田ダム	西八幡神社の鯨船形絵馬
蛍の里	
大米古墳	
六人地蔵（パワースポット）	
海豚鼻（景色含む）	
鏡嶽神社（景色含む）	
遠見の大石	
初瀬の岩脈（県指定天然記念物）	
岳ノ辻	
梅津新田	

【景色関係】

学校下（郵便局の下のごみステーションから）からの夕日は世界一番で～す。

海岸線の景色がよい。

晩秋の郵便局下からの海上風景。

小学校から見える海などの風景は他の小学校にもない。

坪の浜から海豚鼻まで海岸道路から見える景色。

いくつか観光名所があるから、海豚鼻、朝日、夕日を見られる場所、平尾線、初瀬の上にも初日の出が見られるスポットがある。

梅津新田から見る夕陽。

奈波木山より見える沖の漁火。

大久保漁港から見る秋から冬にかけての満天の星空。

平尾線から鏡嶽神社を見て元旦のご来光。

ホタルが飛ぶところがたくさんあります。月夜、海に月の光が反射してとてもきれいです。

梅津新田湾のカーブから、門野田ダム方向を見た時、秋のもみじ、タクシーの運転手さんが壱岐一の名所だと言われた。

【整備要望】

初瀬の白滝の岩脈は希に見る地形で子ども達の教材にもなる。案内音声機は壊れたままで行政の本気度がでない。

海豚鼻は絶景スポットだが、環境整備が全くできていない。正直もったいない。地区全体で改善要望をしていくべき。（遊歩道が欲しい）

東西等全ての触でステキな部分は多くあるので、まずは整備からしないと意味ない。当田ダムまでの草や車通りやすいですか？農協も何かの施設として利用できるなら、そこからの景色も最高ですな。

壱岐の住人でさえ初山を知らない。行った事がないという人が多いのは非常に残念。壱岐の最南端というアピールで夕日がきれいな所（郵便局下に展望台）海豚鼻を整備、初瀬の広場へ観光バス乗り入れ少し商業化し、地域にお金を落とし潤いをもたせる。

久美ノ尾周辺を整備すれば、南向きで本土と行き交うフェリー・JFが見える。道路も郷ノ浦→若松→久喜→印通寺をセンターラインのあるように作れば利便性が上がり、自慢できる。

【その他】

景色が良いのに、島内でも知らない人が多い。

治安が良い。

初山小児童の明るさ、礼儀正しさ。

東触は特に地域皆さんの団結が強いと思います。
人との繋がりだと思う。
みな仲が良い。（年齢を問わず）
よい所なし。
壱岐の一番高い山の麓に位置していること。

問6.初山地区は将来どのようなようになる方が良いと考えますか。また、どのような取組みが必要だと考えますか。

【スローガン】

初山が住みよい・初山がきれい・初山がやさしい・初山がふるさと
壱岐の中でも過疎化というイメージを取り除き「誰かがする」じゃなく、一緒にやってみよう、という意気込み。
高齢者などが車を運転しなくても不便を感じないまちづくり。
後継者が住み続けたり、将来的に実家に戻ってくるような初山地区そして壱岐市になってほしい。
自然を生かした環境の整備。
魅力ある初山づくり・各世代にやさしい・初山に移住させる対策が必要・人口減少を食い止める。
壱岐市はSDGs（持続可能な開発目標）の先進市になると表明し、各地区に「まちづくり協議会」設置の協力を求めています。国からの予算が付くのであれば、それを得たいのも本音。取り組むのであれば、将来に展望のある取組みにすべきである。

【産業・定住促進関係】

耕作放棄地の活用。
荒廃した田畑を再整備し、昭和の原風景を再建する。
後継者育成・新規就農者支援。若い世代が働きがいのある事業等。
若い世代から中高年まで働ける企業などの誘致。
空き家が増えてきているので、積極的に移住者を受け入れて居住者を増やすことが必要。
無駄な所を生活改善し、嫁に来やすい地域作り。
中学校のグラウンドを有効活用し、子供の遊び場（公園化）を作ればと思う。
学校を利用してほしい。そのままはもったいないと思う。

私は他県から来ましたが、中学校の場所も放っておくのはもったいないと思います。猫カフェにでもしますか？保護犬や保護猫の施設にでもすると評判にはなるかもしれませんが…。
何もない所に今時の若者は住まない。初山地区というより壱岐に魅力がない。理想は人口増加、その為には壱岐に住む人が壱岐に魅力を感じないのなら、島外の人に魅力を伝えなければならない。雇用を生めば島に残る若者もいると思うが、賃金が安ければ長続きしないのが現状。結果、雇用があり高所得が実現出来れば人口増加につながる。
使っていない田畑を自治体が買い取り、貸し出しや管理等を自治体単位で行う。
もっと人口が増え、保育所・小学校の児童数が増えればよい。空き家がどれくらいあるか、安く借れるようリフォームして移り住んでくれればよい。
若い人達を呼ぶためには住む所が必要だと思う。若い人が増えないと人も増えないし、子供も減るばかり。
初山には職場がない。若い人が住めないのは無理ない。
少子＝人口減少は避けては通れないと思う。防ぐことは難しいと思うが、それを少しでも遅らせ少しでも良い方向にすることが出来ないか、考える必要がある。人の頭ではどうしようもないので、協議会などで議論していただきたい。
初山には観光資源がないので、眺めの良い海豚鼻を整備してバーベキュー等ができる公園にしてほしい。
初瀬の岩脈を観光資源として開発整備。若手を中心に「岩ガキ小屋」を開店し集客する企画をしてほしい。
自分の子どもが帰ってきて仕事ができる環境になってほしい。人口増加ができるように。
初山地区独自で生産組合の構築（農業、漁業、経験者が大勢いる中でその方々の知識、技術を生かし、休耕地の活用、養殖業など）災害に強い地域を生かす。

【道路関係】

コミュニティバスの運行実現。
ウォーキングができる舗道の整備。
現在、県道渡良・初瀬線の幅員を広げる工事が行われているが、道路使用状況は片原、梅津の利用が多く大型車も通行する。市道の利便性も良くなってほしい。
県道渡良・初瀬線の拡張舗装、生活道路の拡張、側溝蓋の取り付け、杉・ヒノキの活用、道路除草を地区で。
まずは、子供達の通学路を整備してほしいです。
ライフライン（道路等）整備されると良いと思う。どこに行くにも不便を感じる。

若い人もいいけど、今高齢者歩き歩きが多く見られる。そんな人のちょっと休憩できる場所も必要じゃあないかな。先の事もいいけど今、しなくてはいけない事もあるのでは。
初山地区は海岸線も多く景色が良く、県道の整備も他の地区に比べて遅れているので、観光等将来的にみて、県道、市道等の整備が必要だと思う。
地区内幹線道路の幅が狭い。また、ほとんど使用価値のない道路が多い。
高齢者が多いのでやはり循環バスの委託です。
【観光関係】
初山の名所づくり。
壱岐の奥座敷としての観光整備を行う。
名所を整備しても地元にお金の落ちる仕組みがないと何も始まらない。
体験型観光地に良い。久美ノ尾あるいは東触長島さん宅付近にパラグライダー基地を。
県道から志原、坪、初瀬等をつなぐ市道を整備し、その沿道名所(六人地藏・遠見の大石など)も合わせて整備する。
【防災関係】
玄海原発の監視、測定、情報(AI)センター施設を設け、放射能汚染、壱岐の安全、環境保持、見守り役。(場所)
【その他】
老人が寄り合い、井戸端会議をする部落(班)づくり。
今の散村では高齢化社会を乗り切るのが難しくスマートシティー化(集落化)を進める必要があるのではないかな。
近代化、回覧板制度をなくす。
むずかしいです。
特に思いつきません。
若い人たちや移住してくる人たちを暖かく受け入れる意識の改革が必要。うわさ話やかげ口をやめる。
初山地区の全体マップが欲しいと思った。
箱物ではなく、気軽に参加できるレクリエーションやボランティア活動。
同世代同士の意見交換やアンケートで情報収集してみるなど、「若い世代」「中間世代」「高齢世代」考えも違うので、それぞれが満足できるものが1つでもあると初山に興味わくのでは？
将来的には、世帯人員の減少で公民館の諸活動の実施が難しくなる。行政側がその補助をしなければ。

子供達が増え他地区の方々が住みたい、また観光ルートの初山になってほしい。
高齢化により道づくりなどの人数が確保できない場合の支援として、まち協でヘルパー部会等を組織し、不足人数分を他から派遣するような体制がとれば助かると思う。

問7.初山地区についてその他なにかありましたらご自由にご記入ください。

【産業・定住促進関係】

壱岐市全体を含め雇用促進。
基本的に車を所有していないと生活が不自由。ゴミ捨ても大変。車を必要としない初山地区独自の取組みをしましょう。
最近子供が増えてきたような気がする。どこか初山に一ヶ所小さな海水浴場、砂浜みたいな場所があってもいいと思う。安心して子供が泳げる場所がない。
海の近くに流れついたゴミを少しずつ回収していますが、なかなか減らない。またゴミの出し方（海から回収した）が正しいのか、迷うことがあります。（大きな発砲スチロールなど）小さく切ってゴミに出しますが、これで良いのか考えてしまいます。
今ペタンククラブが初山地区の老人会で20名以上参加している。このようなサークル活動グループを増やす⇒サロンをつくる⇒社協から補助が出る。
野犬だけでなく、カラス、ヘビ、ムカデ、リス、イノシシなど害獣害虫の駆除が必要。
旧初山中の再利用方法を考えていきたい。
【農業】安全・安心農産物無農薬・無化学肥料をめざす。アメリカ・メキシコ湾で穀倉地帯で使用された農薬化学肥料の成分が海に流入藻場が喪失と報道された。
【漁業】・天然漁中心か養殖か。養殖の場合は底に積もるヘドロは環境にどうか。・藻場の再生、国の再生事業支援条件を撤廃させ地区沿岸の特性調査と再生事業の要求。
エネルギー・環境・CO2問題・リサイクルへの取組み・原発問題・農・漁業と環境との関連。
結の制度、（田植え等農作業を相互で助け合う）が過去のものになり、隣保班制度（班の構成員の誰かがトラブル等を起こすと班の構成員の連帯責任制）も過去のこととなった今、公民館に加入しない、地域の行事、環境美化（道づくり等）へ参加しない等コミュニティとして新たな問題に遭遇している今、地域の相互扶助の考え方を新しいまちづくりの課題としていかに進めていくか問われている。一朝一夕には無理だが、皆さんの力を結集した頑張りを期待する。

【道路関係】

道がよくなると人は通らない。通らないと知らない、知らないと人は来ない。いつまでも暗いイメージとなる。人と企業、施設を呼ぶためにも道路整備が重要。

平床～大米道路を公民館の清掃に入れてほしい。「結」の下の道路の除草ができていない。蛭の里～結い入口は公民館に属していない。どこかに入れてほしい。

道路整備は絶対にしてほしい。良い所は良いが、悪い所を必ずしてほしい。

田畑の畔道の草刈り後、側溝に落とした草の片付けをしてなく詰まっている所がある。

下水道の整備をして欲しい。

県道の整備と初山中央線の改良工事、原発の避難道路としても初山小学校から若松公民館までの改良工事が必要です。

原発事故避難のための道路拡張はそれほど必要性を感じない。別の事にお金を使ってもらいたい。

道路の整備は急ぐ必要があると思います。将来の初山だけでなく、壱岐全体の将来を考えた時も確実な整備を望みます。

【観光関係】

B29の墜落地点を案内板にゼロ戦墜落地点と書いてあります。このアンケートの主旨ではないかもしれませんが、以前より思っておりましてので、書かせていただきました。

海豚鼻を整備して活用したらいいと思う。

海豚鼻の灯台までの道の舗装と駐車場の設置。

問五に出てくる観光資源の整備と開発、ガイドブックやマップの作成。

ホタルの里でホタルを見られるように整備したい。

棚田の再開発・荒廃した圃場を利用した釣り堀センター・旧初山中学校を利用した日曜学校。また大学・猫と一日中遊べる、猫の王国創り・初山西、城ノ辻山に江戸時代にあった魏志の城の再建・体験農業、体験牛飼い、体験漁業施設・利用されていない港の観光開発、例に西の大川宅下湾・教育者浦口卯平氏の業績を称え、生家に浦口卯平記念館の設立。

【観光】・自然溢れる島。・安全・安心な食料の供給 地農業・漁業の生産物を観光の柱に。

【防災関係】

近年の豪雨による土砂災害の対策を。専門的な知見が必要。予算不足。無駄な予算執行をやめる。将来を見通した計画的な防災対策が必要。甚大な被害がたまたま壱岐で発生していないだけ。

台風、大雨及び土砂災害による崖崩れ、そして原子力災害への対処のあり方について住民の認識を深めるため、出前講座等の会合の機会、防災訓練を計画的に実施してほしい。その進め方として、まず、児童生徒からはじめ、それを通じて住民、大人への浸透を図るようにするとその効果は大なるものがある。

【その他】

もっと活気のある初山地区になりたいですね。

目的がないと初山に来る人は少ない。こちらで目的になるようなものを作る（SNSなどの口コミで広げる事も含めて可能）。初山に住んでいなくても、初山出身の人達が広いネットワーク（グループ、携帯で出来るようなもの）みたいなものがあれば楽しそう。たくさんの知恵が出てきそう。

初山を考える協議会の活動にいつも敬服いたします。まちづくり協議会、初山地区公民館、初山を考える協議会、初山地区老人会など、それぞれの会長さん方がお集まりになって意見交換されることは意味があると思います。

初山の人は親切な人が多く、よく働く。花などを植える人もあり協力的。

初山地区まちづくりは公民館中心にやってもらいたい。公民館もまちづくりも同一人。

初山地区は宝物がたくさんあると思う。掘り起こしが必要だと思います。

初山地区として初山に住む人で組織を作り、作物を作って売ったり、加工品を作ったりブランディングしていくと面白いと思う。ベースを使って次の世代に繋げていけるような組織。

初瀬の祭りの盛り上げ、地区をあげて。初山地区まちづくりに対して実践する人がどのくらい集まり協力してくれるか不安。役員だけでなく、地区民からの肩たたきが必要。

隣近所、声の掛け合いがある事はとてもいい事だと思う。

このアンケートについて記入者の年齢、性別はあった方が世代相違の意見を汲み取れてよかったのではないかと思います。初山地区のまちづくりがこれからどのような活動をし、それによって初山地区がどう活性化されるのか非常に興味深い。ぜひ補助金を無駄にせず、よい結果となることを臨む。

問2⑥世代別に集まり、年配家に様子を伺うなどコミュニケーションから始めてはどうでしょうか？年が離れ過ぎていると年配の人は気を遣うのでそこは遠慮下さい。同地区なら声もかけやすいので心を開いてくれそうです。子供達の成長も大事ですが、年配者への心配もしてください。車がないと動けない人もいます。年配の人こそ助けを求めないので心配。

46年前の初山になれることが今の希望です。無理だと思いますが中学校の再建。

がんばってください。
思いついたことや意見等が出しやすいように、対面を気にされる方も中にはおられると思うので意見（アイデア）がすぐ出せるように、目安箱の設置をお願いしたい。
壱岐の島内の方にもあまり知られていない地域…という感じがします。でも、不便だからこそいい所があるとも思います。地域の方はいい方ですが、よそ者を受け入れない感が強いですね。平和を保つためにはその方が良いのかもしれませんが。
小学校の支援体制を再構築する必要がある、支援会議やコミュニティスクールなど重複している部分が多い。親だけではもはや人出不足。
保育園や市の出張所棟…小学校と同じ場所に統合してまとまると良くないか。
まちづくりとしていくためにも子供さんから大人まで挨拶をしっかりといただき見本を我々大人が示すべきと思います。
【 社会福祉】 高齢者世帯・単独世帯への見回り制度・行政・病院・社協・地域との連携の仕組み作り。
【 教育】 ・学校教育に関するすべての費用無償化（教育の格差をなくす）・通学方法の検討 及び要求。

小学生アンケート結果

☆初山小学校の子どもたち、先生方にもご協力いただき、アンケートに答えていただきました。

問1. 初山での生活で心配なことや、困っていることがありますか。

・野良犬がよくいる。
・草がたくさんあって、虫がたくさんいる。
・ゴミがいっぱいにならないか心配。タバコがいっぱい捨ててある。
・ブロック塀が倒れてこないか。大雨が降った時、土砂崩れが起きないか。
・岩が崩れそうな所や木が倒れそうな場所があるから、大雨が来た時は心配。
・大雨が降ったら池に水が溜まって溢れそうになっている。
・ゆぶねにがけがあるから心配。
・海が近くにあるから大きな津波がきたときに心配。
・登下校の時にだれか変な人にさらわれないか。
・とくにありません。
・児童の家が離れているので、登下校が心配。（通学路に人の目がない所が多い） （先生回答）
・時々、野犬を見たと子どもたちから聞くことがあります。登下校の安全面が心配です。（先生回答）
・児童数の減少。職員が初山に住みたいときの住居。（先生回答）
・過疎化で若い方が少ない。（先生回答）
・草や竹が道路にはみ出しているため、運転がしにくいです。対向車も草や竹を避けて運転しているため、中央寄りになり危ないです。（先生回答）
・道路がすこし狭い。（先生回答）

問2. 初山で自慢できるもの、よいところについて教えてください。

・人がやさしくて、助け合っているところ。
・みんなが元気な所。
・みんな笑顔で話しかけてくれる。
・地域の人がやさしいところ。
・ゴミがあまり落ちていない。
・景色がきれい。海がよく見えます。

・自然がいっぱい。
・海がきれい。
・神社がたくさんあるところ。鏡嶽神社に階段が 300 段以上あるところ。
・アジが釣れる。
・地域の方の協力体制が素晴らしい。（地域の方に学ぶことが多い）（先生回答）
・老人会が元気な事。（先生回答）
・地域・学校・家庭が連携し合い、みんなで初山の子どもたちを見守り、育てているところが素晴らしいと思う。（先生回答）
・山、海、自然いっぱい環境。（先生回答）
・素直な子どもたち。（先生回答）
・地域の方が道路整備をよくされている。（先生回答）

問3. みんなが住んでいる初山は将来どのようなようになってほしいですか。

・やさしい人がたくさんいる。
・住む人が増えて賑やかな初山になってほしい。
・もっとみんなが過ごしやすい町になってほしい。
・若い人がもっと居る初山になってほしい。
・入学希望者が増えてほしい。
・お店や家がたくさんあって、賑やかな所。
・今の初山よりも草が少ないようなきれいになってほしい。
・ゴミが一つもない町になってほしい。
・自然が豊かである。
・今よいところもたくさん残ってほしい。将来また新しいよいところがあるといいです。
・とくにありません。
・明るく優しさが溢れる初山がずっと続いてほしいです。（先生回答）
・これからも子どもからお年寄りまでみんなが安心して暮らせる町になってほしい。（先生回答）
・初山の今の良さを続けていってほしい。今の子どもたちがおおきくなって、初山に戻って盛り上げていってほしい。（先生回答）
・もう少し子どもたちが増えて、今のままの素敵な地域、家庭、学校であり続けてほしい。（先生回答）

・学校の規模が小さくならないように、若手に跡を継いでもらいたい。（先生回答）
・景色が良いので借家など作り若い方が住みやすいようにしてほしい。（先生回答）
・自然を大切にしながらも、災害対策の整った町になってほしい。（先生回答）
・観光アピールや道路整備をして、店等を増やす。（先生回答）

問4. 初山について他にになにかあったら自由に書いてください。

・初山はとても良い人ばかりで、良い土地なので、そのような良いところを他の地域に発信できたら良いと思います。また良い所を増やし、伸ばして行けば、もっと輝く初山になると思っています。
・とくにありません。
・学校、地域が共通の目標を持ち、学校、地域で子どもたちを育て、学校も地域に積極的に関わり、地域を盛り上げていく。そういう関係を継続できたらいいと思う。 （先生回答）
・地域、家庭、学校が一体となり、教育活動が出来ていると思う。子どもたちものびのびと成長していると感じる。（先生回答）

○初山地区まちづくり協議会設立までの経緯

年	月 日	項 目	内 容
平成 30 年	12 月 3 日	第 1 回杵岐地域公共交通再編実施計画策定にかかる意見交換会	杵岐市総務課より初山地区の公共交通再編の説明
平成 31 年	1 月 15 日	第 2 回初山地区連絡協議会	//
	2 月 13 日	第 2 回杵岐地域公共交通再編実施計画策定にかかる意見交換会	//
令和元年	5 月 13 日	第 1 回初山地区連絡協議会	杵岐市 SDGs 未来課よりまちづくり協議会の説明 杵岐市総務課より初山地区の公共交通再編の説明 委員に対しアンケート実施
	6 月 6 日	第 1 回公共交通機関検討委員会	
	6 月 17 日	公共交通機関検討委員会小委員会	アンケート案
	6 月 26 日	第 2 回公共交通機関検討委員会	//
	7 月 1 日	(公共交通機関) アンケート実施	
	7 月 22 日	第 3 回公共交通機関検討委員会	アンケート集計結果報告及び市要望事項について
	7 月 25 日	(公共交通機関)「実証実験に関する検討事項」の提出	杵岐市地域公共交通活性化協議会へ
	8 月 1 日	第 4 回公共交通機関検討委員会	杵岐市総務課との意見交換
	10 月 11 日	(公共交通機関) 先進地(対馬市)視察研修	こんどろバス対象
	10 月 29 日	第 2 回初山地区連絡協議会	対馬市視察研修報告 杵岐市総務課、SDGs 未来課より公共交通機関の説明
	12 月 3 日	第 5 回公共交通機関検討委員会	
	12 月 8 日	公共交通機関検討委員会小委員会	要望内容の検討
	12 月 26 日	(公共交通機関) 要望書の提出	杵岐市地域公共交通活性化協議会へ
令和 2 年	2 月 18 日	第 6 回公共交通機関検討委員会	
	3 月 11 日	第 3 回初山地区連絡協議会	まちづくり協議会設立の同意。幹事会メンバー募集
	3 月 24 日	第 1 回幹事会	役員の決定等
	4 月 9 日	集落支援員募集開始	
	4 月 16 日	第 2 回幹事会	拠点施設の配備等

年	月 日	項 目	内 容
令和2年	4月23日	初山地区まちづくりだより (No.1)配布	設立準備委員会メンバーの 募集
	5月15日	第3回幹事会	スケジュールの確認等
	5月30日	臨時初山地区公民館長会	まちづくり協議会の説明
	6月 1日	第7回公共交通機関検討委員会	
	6月16日	集落支援員設置	
	6月17日	第4回幹事会	第1回設立準備委員会議事 等について
	6月26日	第1回設立準備委員会	制度説明等
	7月10日	第5回幹事会	アンケート原案等
	7月13日	第1回地域づくり部会	
	7月15日	第1回安全・安心部会	
	7月16日	第8回公共交通機関検討委員会	
	7月22日	第1回総務部会	
	7月27日	第6回幹事会	アンケート等
	7月30日	アンケート配布	8月24日回収期日
	7月30日	初山地区まちづくりだより (No.2)配布	
	8月18日	第9回公共交通機関検討委員会	
	9月 9日	第7回幹事会	第2回設立準備委員会議事 等について
	9月14日	第2回安全・安心部会	
	9月17日	第10回公共交通機関検討委員会	
	9月18日	第2回地域づくり部会	
	9月23日	第2回総務部会	
	9月28日	第2回設立準備委員会	
	10月 8日	第8回幹事会	
	10月12日	第3回安全・安心部会	
	10月13日	第3回地域づくり部会	
	10月14日	第3回総務部会	
	10月15日	第11回公共交通機関検討委員会	
	10月28日	第9回幹事会	
	11月12日	初山地区まちづくりだより (No.3)配布	

年	月 日	項 目	内 容
	11 月 16 日	第 10 回幹事会	
	11 月 20 日	第 3 回設立準備委員会	
	11 月 27 日	第 12 回公共交通機関検討委員会	
	11 月 30 日	初山地区まちづくり計画書の提出	市長に提出
	12 月 6 日	初山地区まちづくり協議会設立・開所式	初山小学校体育館にて



設立準備委員会



設立準備委員会



総務部会



公共交通機関検討委員会



安全・安心部会



地域づくり部会



幹事会

初山地区まちづくり協議会 設立までに携わった方々の コメント



初山地域が益々発展する様、皆様方と
意見を出し合い、将来
子供達が住み良い所だと
自慢出来る様に！

長嶋 一浩



未来輝き希望ある子供達のために、そ
して自然豊かな初山を残すため
頑張りましょう！

作田 佐恵子



まちづくり協議会の設立に対し、ご協力頂きまし
た役員の皆様おつかれさまでした。

12月6日に設立し、その後は地区民
皆さんと5年、10年後を見据えて
より良いまちづくり協議会に
しましょう！！

土谷 勇二



今回、初山地区まちづくり協議会に参加させていた
だきありがとうございました。たくさんの人に初山
に対する考えを聞けて、私自身も良い勉強をさせて
いただきました。

これからも、ふるさと初山を
盛り上げていきたいと思います。

富永 幸博



故郷を思う気持ちが出発点！

長嶋 淑子



より良い初山を作るため、微力ながら
今後とも協力していきたいと思います。
みんなで頑張りましょう！

中山 力臣



初山の交通弱者の利便性向上の為に、二十数
回の協議を重ね、令和3年11月にコミュニ
ティバスが運行される
ようになり、ひと安心
致しました。

野口 英光



まちづくり協議会も無事、開所式の日を迎え
られたことを嬉しく思います。

アンケートで住民の皆さんが如何に初山の事
を考えているのかを実感する良い機会になっ
ています。より良い初山になるように
一致団結で頑張っていこうと
思います。

橋川 崇之



この度、初山地区の向上の為に役を持たせて頂き
初めて気づきました。初山地区皆さんの団結力と
行動力と愛地区力。この力があれば必ず沓岐は勿
論、沓岐島内移住率1位に初山地区が
なるはず。もっともっと
初山地区を盛り上げていきます！

平田 誠



私なりに、できる事をできるしこでご協力でき
たらという思いで参加しておりました。

微力ながらですが、これからも、
思いこめて、できる事を続けて
まいります。

山内 礼子



『誰もが住みたくするような初山地区にしよう』という事で熱の入った会議が続けられた。
善導してくれた役員の方に感謝。
今後とも郷土を愛する心を持続
させて進みたい。

山川 和夫



私は、現在総務部に所属しています。
・防災対策・環境整備（道作りの支援）・空き家対
策（空き家マップ作り）・広報活動（広報誌作成）
などがあります。

まだ計画書の段階で活動には至って
ませんが、実現できるように皆さん
と協力していきたいと思っています。

山川 一行



設立まで長い道のりでしたが、ここまでこ
ぎつけて感慨深い思いです。今後我が初山
のみなで、知恵を出し合って盛り上がっ
てほしいものです。

地域担当職員 山内 英樹



まちづくり計画書を作成するにあたり、初山地区の皆様
のアンケートの回答や、委員の方の様々な意見から初山
をより良くしていきたいという思い、熱意を間近で感じ
る事ができ、将来の初山に希望を持てるようにな
った。今後もより良い初山地区を目指し
皆さんと一緒に頑張っていきたいと
思います。

地域担当職員 金丸 智彦



今回地域担当職員として、初山地区まちづくり協議会役員
として参加させていただき、貴重な経験をさせていただきました。
会長はじめ、役員の方と一緒にこれからの初山地
区をより良いものにするため、この協議会を発足して良か
ったと皆が思えるよう一緒に
頑張っていきたいと思います。

地域担当職員 大久保 貴徳



地域担当職員として、主に計画策定案作成等
について関わりました。

この協議会が、すばらしい初山を
次世代に受け渡せるものになると
思っております。

地域担当職員 長田 一郎



まちづくり協議会の設立にあたり、改めて
初山のことを考えることができました。

『我が初山を持続させる』
ために今後も微力ながら
尽力していきたいと思っています。

地域担当職員 村部 茂

